



令和 7 年 11 月 12 日

京都大学記者クラブ加盟各社 御中
在阪民放四社京都支局協議会加盟各社 御中

「京都大学コミュニケーションデザインと DE&I コンソーシアム」 シンポジウム開催のご案内について

【概要説明】

国立大学法人京都大学経営管理大学院において発足した「京都大学コミュニケーションデザインと DE&I コンソーシアム」によるフォーラムを東京で開催いたしますので、お知らせいたします（別添参照）。

本フォーラムでは、会員企業を中心とするさまざまな企業・団体による対話や実践の熱量をその場で体感いただける貴重な機会となっております。ぜひ、現地での取材をご検討いただけますと幸いです。

記

1. 日 時 : 2025 年 11 月 27 日（木）13:00 ～ 17:00
(第 1 部 13:00～14:00 / 第 2 部 14:15～17:00)
(受付開始 12:30 を予定)
2. 場 所 : 立命館 東京キャンパス 教室 4,5
サピアタワー8 階/JR 東京駅日本橋口出口より直結
3. 備 考 : 取材をいただける場合 11 月 25 日（火）正午までに、以下 Google フォームより事前登録をお願いします。
<https://forms.gle/TPbX3Qvz79P2j5z59>

【取材時の留意事項】

- ・取材にあたっては、必ず自社腕章等をつけ、報道関係者であることを明示してください。

本件連絡先：京都大学経営管理大学院
アート・コミュニケーションデザインと組織経営寄
附講座（担当：大山 溪花）
〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町
Tel 070-8573-6191
E-mail art_cd@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

2025年11月12日（水）
京都大学 コミュニケーションデザインとDE&Iコンソーシアム
株式会社スギ薬局、住友ゴム工業株式会社、エスケー鋳産株式会社



スギ薬局グループ



住友ゴム



エスケー鋳産

DE&Iは風ではない。

京都大学が東京で問う、DE&Iのこれから

理念だけではなく現場からの知を。
会員企業・団体とともに、社会の対話をデザインする新たな試み。



京都大学コミュニケーションデザインとDE&Iコンソーシアムは、2025年11月27日（木）、東京で初となるフォーラムを開催します。さまざまなセクターの会員団体が一堂に集い、逆風のなかでも「理念から実践へ」と歩みを進め、現場発の知で社会を動かす力を探ります。

第1部では、B Market Builder Japan共同代表／株式会社バリューブックス代表取締役の鳥居希氏を迎え、グローバルな認証制度「B Corporation™」の視点から、誰ひとり取り残さない組織文化とビジネスのあり方を語ります。続くクロスオーバーミーティングでは、会員団体の代表者が登壇し、現場の実践や課題をめぐって議論。第2部では、会員団体および一般参加者によるポスターセッションと対話型ミーティングを通じて、多様な立場の知を交差させ、“現場から社会を変える”集合知を育む場をめざします。

『京都大学コミュニケーションデザインとDE&Iコンソーシアム東京フォーラム2025』

■ 開催日時

2025年11月27日（木）13:00～17:00 （第1部 13:00～14:00 / 第2部 14:15～17:00）

■ 会場

立命館 東京キャンパス 教室4,5（サピアタワー8階／JR東京駅日本橋口出口より直結）

■ 取材申込

報道関係者の方は、以下フォームより11月25日（火）正午までにお申し込みください。

申込フォームURL（記者用）：<https://forms.gle/TPbX3Qvz79P2j5z59>



↑取材申込

■ 取材に関するお問い合わせ

京都大学コミュニケーションデザインとDE&Iコンソーシアム（担当：大山）art_cd@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

■ 備考

- ・会場内での写真・映像撮影が可能です
- ・第2部の「ポスターセッション」では、企業・団体の担当者と直接会話が可能です
- ・当日は、コンソーシアム共同代表運行特定准教授への個別インタビュー対応も可能です

第1部 13:00～14:00 | 基調トークセッション・クロスオーバーミーティング

一般社団法人B Market Builder Japan共同代表であり、株式会社バリューブックス代表取締役の鳥居希氏をお迎えし、グローバルな認証制度「B Corporation™」の視点から、誰ひとり取り残さない組織文化とビジネスのあり方を考えます。

続く「クロスオーバーミーティング」では、スギホールディングス 代表取締役副社長の杉浦伸哉氏をはじめ、会員団体の代表者が登壇。企業におけるDE&I推進や現場の実践課題を起点に、登壇者と会場が一体となって多様な視点を交わし合い、熱のこもった対話を通じて“現場発の集合知”を探ります。

詳細はイベントサイトをご確認ください→



鳥居 希氏
一般社団法人B Market
Builder Japan共同代表
株式会社バリューブックス
代表取締役



蓮行
コンソーシアム共同代表
京都大学経営管理大学院
特定准教授

第2部 14:15～17:00 | ポスターセッション・ポスターミーティング

特別会員である株式会社スギ薬局、住友ゴム工業株式会社、エスケー鋳産株式会社をはじめとする会員団体を中心に、DE&Iに取り組む多様な企業、NPO、教育機関、個人の実践がポスター形式で発表されます。

会員団体や一般参加者から寄せられた取り組みを紹介するポスター発表では、さまざまな現場の実践を「見える化」し、共有された知を次のアクションへとつなげます。続くポスターミーティングでは、会員団体による事例や課題提起を起点に、参加者や第1部登壇者を交えた対話を実施。会場全体が一体となり、異なる立場の視点が交差する熱のこもった議論を通じて、“現場発の集合知”を育みます。

本コンソーシアムが大切にするのは、「現場の実践」と「越境の対話」をつなぐこと。京都大学が企業・団体とともにデザインするこの“実践知のプラットフォーム”から、次のアクションが芽吹くことをめざします。



写真：ポスターセッションイメージ
(京都大学で開催時のもの)

京都大学コミュニケーションデザインとDE&Iコンソーシアムについて

本コンソーシアムは、会員団体とともに「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）」に取り組むため、2023年12月に設立されました。

“「誰ひとり取り残さない」を、建前で終わらせない。”をスローガンに、DE&Iの実現に本気で挑んでいます。社会には今もなお、DE&Iに対する誤解やバックラッシュがあります。だからこそ私たちは、これを一過性の流行に終わらせるのではなく、現場での地道な実践と、多様な立場の人々による越境的な対話を通じて、集合知を育むことこそが重要だと考えます。

「コミュニケーションデザイン」の知見をもとに、大学と現場が交差しながら“ともに問い、つくる”プロセスを支える――本コンソーシアムは、そんな集合知のプラットフォームです。



京都大学
C.D. DE&I Consortium